

朝日

## 県庁前で反原発 金曜集会100回に

140人参加

県庁と関西電力地域共生本部との間、福井市大手2丁目の歩道で反原発と再稼働反対を訴える金曜集会が13日、100回目を迎えた。約140人が集まり、子ども、未来、福井を「守ろう」と声を合わせた。

100回すべてに参加してきた西村明宏さん(70)は



140人が県庁前で反  
原発ソング「停(と)  
まった」を合唱した  
福井市大手2丁目

福井市にによると、集会は大飯原発3、4号機が再稼働した直後の2012年7月、レゲエ歌手シング・ジエイ・ロイさんの呼びかけで始まった。西村さんは「安心できる社会を未来の人に残すには原発を無くさなければ」と話した。

4人の子どもがいる戸嶋

久美子さん(49)は敦賀市は、人格権や国富の観点から大飯3、4号機の運転差し止めを命じた福井地裁判決への感動を語った。その上で、原発関連で働く多くの友人知人へも思いをほせ、「原発に代わる仕事を作り出すことは、原発をやめると打ち出さない限り始まらない」と訴えた。

(下地毅)